

**教材 3-(1) 文字、符号の記述**

次はユキ (Yuki) とケン (Ken) の会話です。(例) を参考にしながら、[ ]内のすべての文字を順番をかえずに用いて、英語の文として正しい形になるように書き直さない。その際、必要に応じて、□の中から適切な符号を選んで加えること。また、(1) については右の日本語を参考にすること。

(例) [ sheisateacher ] → (答え) She is a teacher.

(1) Yuki : [ doyouliveinkanagawa ] 「君は神奈川に住んでいるのですか。」

□

Ken : [ noidont ] 「いいえ、ちがいます。」

□

(2) Yuki : [ whatshisname ]

□

Ken : [ hisnameisnaoki ]

□

□  
• , ? ' ,

□ 年 □ 組 □ 番 名前 □

### 教材 3-(2) 文字、<sup>ふ</sup>符号<sup>ごう</sup>の記述

次はエミ (Emi) とケン (Ken) の会話です。[ ] 内の単語の順番をかえずに、英語の文として正しい形になるように書き直さない。その際、必要に応じて、下の□の中から適切な符号を選んで加えなさい。

(例) [ she is a teacher ] → (答え) She is a teacher.

(1) Emi : [ can you open the window ken ]

□

Ken : [ yes of course ]

□

(2) Emi : [ whos that boy ]

□

Ken : [ i dont know him ]

□

□  
• , ? ,

**教材 3-(3) 文字、<sup>ふ</sup>符号<sup>ごう</sup>の記述**

次はエミ (Emi) とトム (Tom) の会話です。[ ] 内のすべての文字の順番をかえずに、英語の文として正しい形になるように書き直さない。その際、必要に応じて、下の中から適切な符号を選んで加えない。

(例) [ sheisateacher ] → (答え) She is a teacher.

(1) Emi : [ doesyourbrotherlikeenglish ]

Tom : [ yeshedoes ]

(2) Emi : [ whatareyoudoingtom ]

Tom : [ imwatchingtv ]

• , ? ,